

core  
LIGHTING

# ColourPoint

Battery Wireless Up-light Lithium Battery Mk2

ユーザーマニュアル



# 目次

[目次](#)

[免責事項](#)

[製品の変更](#)

[安全情報](#)

[はじめに](#)

[製品の概要](#)

[特徴](#)

[製品の内容](#)

[安全性](#)

[構造に関して](#)

[電気仕様](#)

[充電時の注意事項](#)

[オペレーション](#)

[電源](#)

[充電](#)

[外部電源（別売アクセサリ）](#)

[コントロールパネル](#)

[機能モード](#)

[カスタムカラー](#)

[プリプログラムカラー](#)

[エフェクトモード](#)

[DMX モード](#)

[DMX での使用方法](#)

[DMX モード](#)

[W-DMX のペアリングとペアリング解除](#)

[DMX マスター操作](#)

[DMX スレーブライトの設定方法](#)

[その他の機能の設定方法](#)

[パワーモード](#)

[明るさ調整（スタンドアロンモード時のみ適応）](#)

[PWM 周波数制御](#)

[キーパッドロック](#)

[構造](#)

[サイズ](#)

[アンテナ](#)

[ロック](#)

[卓での個別コントロール](#)  
[卓なしでのグループコントロール](#)  
[スタンドアローン](#)  
[FN Function メニュー](#)

[保証](#)

[コンプライアンス情報](#)  
[システムコンプライアンス](#)

[FCC & Industry Canada Statement for Radio Compliance](#)  
[W-DMX トランスミッター&レシーバー](#)

[WEEE および RoHS 声明](#)



## 免責事項

CORE Lighting Limited または販売店は、このマニュアルの情報は正確かつ完全であると考えていますが、このドキュメントまたは製品に付随する他のドキュメント内の誤りや欠落について責任を負いません。当社は、いつでもこの文書を改訂する権利を留保します。最新バージョンをダウンロードするには、[www.corelighting.co.uk/support](http://www.corelighting.co.uk/support) をご覧ください。

## 製品の変更

この CORE Lighting 製品は、英国、EU、および国際的な安全規制の厳しい要件を満たすように設計および製造されています。部品の非標準部品との交換を含む製品への不正な変更は、安全性を損ない、製品が関連規格に準拠しなくなる可能性があります。

この製品には、ユーザーが修理できる部品はありません。

## 安全情報

重要な安全情報はこのマニュアルに含まれています。装置の設置およびご使用前に、すべての指示をよくお読みください。



**インストールまたは使用に関する非常に重要な情報です。**

この情報を遵守しないと、製品、サードパーティの機器に損傷を与えたり、危害や傷害を引き起こす可能性があります。



**インストールまたは使用に関する重要な情報です。**

この情報を順守しないと、製品が正しく動作しなくなる可能性があります。



**リチウムポリマーバッテリーの容量は 100 Wh を超えるため、航空機でのこの機器の輸送には制限が適用されます。詳細については、IATA Packing Instructions 967 の参照および販売店にお問い合わせください。**

## はじめに

CORE ColourPoint ライトは、どのような現場にも瞬時に対応できるバッテリー駆動の完全ワイヤレス演出照明アップライトです。高出力の赤、緑、青、白の LED ライトの組み合わせを使用して、お好みの色を作り出すことができます。屋内と屋外の両方で建物を照らすのに理想的なこのライトは、4 階または 5 階の建物を照らすのに十分強力です。エフェクトは、内蔵ワイヤレス DMX レシーバーを使用して、ライティングデスクや他の CORE Master ユニットなどのエフェクトジェネレーターに接続することで作成できます。

この製品は、英国で設計、製造、サポートされ、さらに現地の販売代理店のサポートも受けています。

## 製品の概要

### 特徴

- 5300 Lux @ 2m に相当する高出力 2000lumen RGBW LED
- 4 x Cree ハイパワー RGBW LED アレイ
- 重量をわずかに削減したリチウムイオンバッテリー
- LEE フィルターカラーライブラリまたは個別の RGBW コントロールと組み込みのカラープログラム
- ワイヤレス DMX ワイヤレスマスター+スレーブ制御（スウェーデン、ワイヤレスソリューションの 2.4GHz W-DMX）
- フルユニバースのケーブル DMX 入力および出力。
- 4 チャンネルまたは 5 チャンネルの DMX コントロールと TV 作業用の可変 PWM 周波数
- 直感的な LCD メニュー
- 英国で設計および製造
- 動作温度範囲 -20 ~ +45°C

### 製品の内容

製品の損傷や部品の紛失がある場合は、すぐに販売店にご連絡ください。

#### 単体

- 1 x ColourPoint ワイヤレス LED フィクスチャ
- 1 x ステンレス製シュラウド
- 1x バッテリー充電器

#### 6 台の充電ケース

- 6x ColourPoint ワイヤレス LED フィクスチャ
- 6x ステンレス製シュラウド
- 1x 充電ケース
- 1x Powercon ケーブル
- 1x マニュアル

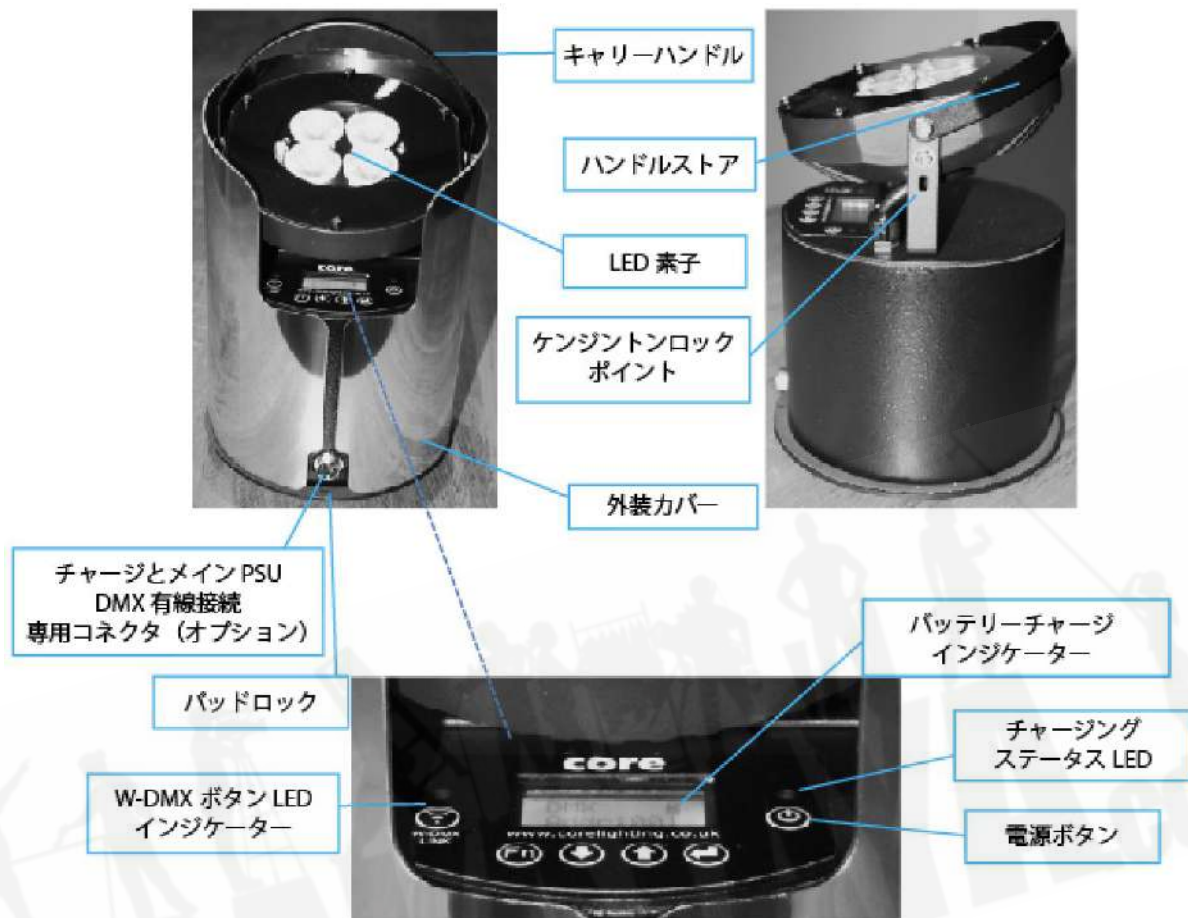
## 安全性

- 照明時の光源への直接的な目の露出を避けてください。
- この製品を水に浸したり、過度の水をかけないでください。
- このマニュアルに示されている方法以外でこの製品を吊らないでください。
- 動作中または充電中に製品の近くに可燃性物質を放置しないでください。
- 必ず付属の充電器または充電ケースを使用してください。
- 充電器が指定された電圧に接続されていることを常に確認してください。
- 主電源に接続している間は、常に充電ケースの蓋が開いていることを確認してください。
- 放電後すぐにユニットをフル充電してください。
- 使用しない場合は、少なくとも6か月ごとに常に定期的にユニットを充電してください。
- この製品または充電器をディマーに接続しないでください。
- 何らかの形で破損していると思われる場合は操作しないでください。
- 周囲温度が45°Cを超える場所では操作しないでください。



万が一製品に不具合が発生した場合は、お近くの販売店にお問い合わせください。ご自身で修理しないでください。

## 構造に関して



## 電気仕様

バッテリー充電器は、個別に購入したオプションの付属品として含まれるか、または複数の充電器具用のフライトケースに組み込まれています。50 / 60Hz で 100-240 VAC の電圧範囲です。



製品が正しい電圧と主電源の周波数でのみ使用されていることを確認してください。



調光器が「ノンディム」または「リレー」操作用に構成されている場合でも、充電器または充電ケースを調光回路に接続しないでください。



3色を超える色を最大値 255 に設定して 100%の明るさで長時間の点灯はお勧めしません。非常に高温でヘッドが稼働し、LED の寿命が著しく短くなる可能性があります。ColourPoint では、白色の色合いを設定するために白色 LED が使用されます。それにより白色をより効率的に実行するのでバッテリーの消費を抑えられます。



入力コネクタへの電氣的損傷を防ぐために通電された状態で、主電源入力 (PowerCON) をケースに接続しないでください。コンセントに差し込んだ後、コンセント電源スイッチを入れてください。



充電フライトケースを使用する場合、充電コネクタに完全に押し下げられ、突き出たネジが位置決め穴にあることを確認してください。正常に行われていれば、充電ランプが点灯します。

## 充電時の注意事項



製品は常に安全な位置で使用し、換気のために十分なスペースを確保してください。放熱の必要があるため、充電中は蓋を閉じないでください。

## オペレーション



## 電源

- オンまたはオフに切り替えるには、この電源ボタンを 1 秒以上押し続けます。
- ディスプレイには、開始前に数秒間 “CORE Lighting” とソフトウェアのバージョンが表示されます。
- ディスプレイのバックライトは、電力使用量を減らすために短時間で消えます。



## 充電

- 充電器に接続する前に電源をオフにします。
- 付属の充電器または充電ケースのみを使用してください。
- 外部充電器は、前面の 5 ピンコネクタに接続する必要があります。
- ケース充電の場合、ケースに完全にはめ込み、突出しているネジに合うまで回します。
- 入力コネクタへの電氣的損傷を防ぐために通電された状態で、主電源入力（PowerCON）をケースに接続しないでください。コンセントに差し込んだ後、コンセント電源スイッチを入れます。
- 保管する前にバッテリーを常に完全に充電してください。
- 充電ケースで充電するときは、放熱ためケースの蓋を開けたままにすることをお勧めします。涼しい環境では蓋は閉じたままの充電も可能です。
- 充電器の電源を切り、完全に充電されたらプラグを抜きます。
- 充電中は、LED インジケータがオレンジ色で点灯します。
- 完全に充電されると、LED インジケータに緑色に変わります。



ColourPoint の付属以外の充電器は使用しないでください。



入力コネクタへの電氣的損傷を防ぐために通電された状態で、主電源入力（PowerCON）をケースに接続しないでください。



充電フライトケースを使用する場合、充電コネクタに完全に押し下げられ、突き出たネジが位置決め穴にあることを確認してください。正常に行われていれば、上部の充電ランプが点灯します。充電ケースに入れると自動的にオフになり、オフのままになります。ソフトウェアとハードウェアの組み合わせがロックする可能性を防ぐために、充電中にライトをオンにしないでください。ロック状態になってしまって、オフにならない場合は、ベースを取り外しバッテリーを取り外してください。（またはバッテリーを完全に使い切ってください。）これにより、マイクロプロセッサがリセットされ、ロック状態から回復します。

## 外部電源（別売アクセサリ）

- 100 ～ 250VAC 50 / 60Hz で ColourPoint を駆動するためのアクセサリとして、別売の AC アダプターをご用意しております。
- これをユニット前面の充電 / 電源ポートに接続します。
- バッテリー電源を置き換える 24VDC を ColourPoint に供給します。
- 電源が接続されている間はバッテリーが切断されているため、充電されません。

## コントロールパネル



FUNCTION、SETTINGS、DMX モードメニューを設定するオプションです。  
現在のオプションまたはメニューを終了します。



メニューリスト内を後方に移動します。  
または、数値を下げます。  
または、利用可能な値をナビゲートします。



メニューリスト内を前方に移動します。  
または、数値を下げます。  
または、利用可能な値を順方向にナビゲートします。



現在表示されているメニューオプションを入力します。  
または、現在表示されている値を保存します。






ワイヤレス DMX コントロール。無線ネットワークからリンクおよびリンク解除するために使用します。

## 機能モード

FUNCTION メニューからアクセスできる 4 つの操作モードがあります。

<b>CUSTOM</b>	このモードでは、ユーザーは赤、緑、青、白の出力レベルを制御して、カスタムカラーを作成できます。DMX モードで 'WDMX Master' が選択されている場合、スレーブに設定されている他のライトカラーが送信されます。DMX 入力信号が存在する場合、この機能は無視されます。
<b>STATIC</b>	選択された LEE またはプリセットの 'cc' カラーを出力します。DMX モードで 'WDMX Master' が選択されている場合、スレーブに設定されている他のライトへ、カラー情報信号が送信されます。DMX 入力信号が存在する場合、この機能は無視されます。
<b>EFFECT</b>	カラーシーケンスエフェクトを出力し、シーケンスの速度も制御できます。DMX モードで 'WDMX Master' が選択されている場合、スレーブに設定されている他のライトへ、エフェクト情報信号が送信されます。DMX 入力信号が存在する場合、この機能は無視されます。
<b>DMX</b>	W-DMX またはユニット前面のコネクタに接続されたケーブルを介して DMX 制御できます。WDMX スレーブまたは有線 DMX スレーブの選択は、DMX モードメニューで個別に設定する必要があることに注意してください。（DMX 操作については以下のセクションを参照してください。）

Function を切り替えるには、 を押します。 で "CHANGE FUNCTION" を選択し、 を押します。

FUNCTION  
CUSTOM



次に、 キーで必要な機能を選択し、 を押します。

4 つの動作モードについて、以下で詳しく説明します。

## カスタムカラー

カスタムカラーモードの場合、ディスプレイには現在選択されているカラーが表示されます。

Set Col.  
Red: 255

 だけを押してカラーをステップスルーするか、カラー値を入力します。 キーで値を変更します。

Set Col.  
Grn: 000

値の範囲は、0～255 です。

Set Col.  
Blu:128

ヒント：赤と青を混ぜると紫 / ピンク

ヒント：赤と緑を混ぜるとオレンジ / 黄色


ヒント：赤と緑と白を混ぜると暖かみのあるホワイト


Set Col.  
Wht: 050



### STATIC モード（プログラムされているカラー）

STATIC  
Lee345

ディスプレイには現在選択されているカラーが表示されます。

現在選択されているカラーを変更するには、 を押します。現在選択されているカラーの最後の文字に下線が引かれます。

 キーを押して、60 種類の一般的な LEE フィルターカラーを含む 70 プリプログラムされたカラーを選択します。

オプションを切り替えると、カラーが変わります。カラーは、 を押したときにのみ保存されます。 を押さないと、8 秒後に前に選択したカラーに戻ります。



## プリプログラムカラー

cc001	White	Lee075	Evening Blue	Lee157	Pink
cc002	Half Flesh Tone	Lee089	Moss Green	Lee159	No Colour Straw
cc003	Full Flesh Tone	Lee100	Spring Yellow	Lee162	Bastard Amber
cc004	Half Mint Green	Lee101	Yellow	Lee170	Deep Lavender
cc005	Mint Green	Lee102	Light Amber	Lee174	Dark Steel Blue
cc006	Half Ice Blue	Lee103	Straw	Lee181	Congo Blue
cc007	Full Ice Blue	Lee104	Deep Amber	Lee192	Flesh Pink
cc008	Soft Red	Lee106	Primary Red	Lee199	Regal Blue
cc009	Soft Green	Lee107	Light Rose	Lee323	Jade
cc010	Soft Blue	Lee108	English Rose	Lee341	Plum
Lee002	Rose Pink	Lee113	Magenta	Lee345	Fuchsia
Lee009	Pale Amber Gold	Lee115	Peacock Blue	Lee353	Lighter Blue
Lee010	Medium Yellow	Lee117	Steel Blue	Lee652	Urban Sodium
Lee013	Straw Tint	Lee118	Light Blue	Lee722	Bray Blue
Lee015	Deep Straw	Lee119	Dark Blue	Lee724	Ocean Blue
Lee017	Surprise Peach	Lee121	Lee Green	Lee738	Jazz Green
Lee019	Fire	Lee126	Mauve	Lee765	Lee Yellow
Lee020	Medium Amber	Lee127	Smoky Pink	Lee776	Nectarine
Lee024	Scarlet	Lee135	Deep Amber Gold	Lee777	Rust
Lee026	Bright Red	Lee136	Pale Lavender	Lee779	Bastard Pink
Lee046	Dark Magenta	Lee138	Pale Green	Lee789	Blood Red
Lee058	Lavender	Lee139	Primary Green	Lee793	Vanity Fair
Lee068	Sky Blue	Lee147	Apricot	Lee795	Magical Magenta
		Lee153	Pale Salmon		



## エフェクトモード

スタンドアロンユニットとして多くのエフェクトを再生する機能が装備されており、DMXがマスターモードのときに、接続された複数のスレーブユニットに出力します。


Function  
EFFECT

 キーを押すと、最後に使用したエフェクトタイプが表示され  
 キーを使用して変更できます。

Type:  
R' bow 1

 キーを押してエフェクトタイプを確認し、 キーを使用してス  
 ピードを 1 ～ 10 の範囲で調整できます。

EFFECT  
R' bow 10

 キーで確認すると、画面が元に戻り、エフェクトとスピードが表示さ  
 れます。

## DMX モード



Function メニューから DMX モードを選択すると、DMX スレーブとして動  
 作します。無線で受信するか、ユニット前面のケーブルコネクタを介して  
 受信した有線での DMX データに従います。(DMX 受信方法は“**Change  
 DMX Mode**”メニューでしてください。) 各灯具を個別に無線または、有  
 線 DMX 信号でコントロールする場合は、WDMX Slave を選択してくださ  
 い。

WDMX  
Slave

Function  
DMX

### DMX Slave Operation

DMX スレーブモードの場合、ディスプレイには DMX スタートアドレスが  
 表示されます。

アドレスを変更するには、 ボタンを押し、次に キーを押し必要  
 なスタートアドレスを選択します。

Set DMX  
Addr: 001

チャンネル数は、“**5th DMX Channel**” 設定で 4 または 5 チャンネルモードに設定変更できます。  
 スレーブモードでは、有線 DMX から受けたデータでも制御可能です。DMX 受信方法は“**Change  
 DMX Mode**” から設定します。

## DMX での使用方法


### DMX モード

ワイヤレス DMX (ワイヤレスソリューション W-DMX ワイヤレスラジオトランスミッターおよびレ  
 シーバーを使用) または前面に取り付けられたケーブル DMX を使用して、DMX マスターまたはス

スレーブになるように設定できます。（ケーブルアクセサリの詳細については、販売店にお問い合わせください。）

DMX 制御を使用すると、DMX ライティングコントローラーでのコントロールが可能です。または MASTER に設定されたライトからスレーブに設定されているライトのカラー、またはエフェクトのコントロールも可能です。

DMX モードを選択するには、 キーを押して、“Change FUNCTION” にし、 キーを押して “Change DMX Mode” を選択します。



Change DMX Mode からアクセスできる 4 つの操作モードがあります。

<b>WDMX Slave</b>	ワイヤレス DMX 経由で受信した DMX データに従います。この設定を有効にした後は、Function メニューで DMX を選択する必要があります。
<b>WDMX Master</b>	カスタムカラーまたはエフェクトをワイヤレス DMX データを出力します。DMX データは、ワイヤレス出力と DMX コネクタの両方から送信されます。（入力ケーブルにあるデータは無視されます。）この設定を有効にした後、Function メニューでユニットを EFFECT、CUSTOM、または STATIC モードに設定する必要があります。
<b>DMXCable Slave</b>	フィクスチャは、ユニット前面のコネクタから受信した DMX データに従います。ワイヤレスモジュールがマスターにリンクされている場合でも、ワイヤレス DMX データは無視されます。この設定を有効にした後は、Function メニューで DMX を選択する必要があります。
<b>DMXCable to WDMX</b>	このモードでは、フィクスチャはスレーブとして DMX コネクタを介して DMX データを受信しますが、データは同時にワイヤレス DMX として出力されます。この設定を有効にした後は、Function メニューで DMX を選択する必要があります。

## W-DMX のペアリングとペアリング解除

W-DMX トランスミッターと手動でペアリングする必要があります。

ライティングデスクから W-DMX の送信機を介して、個々のライトをコントロールする場合や、マスターに設定されたライトから一度に多くのスレーブに設定されたライトのカラーやエフェクトを一斉にコントロールするためにペアリングが必要です。

### W-DMX Link LED

W-DMX リンクステータスは LED で表示され、W-DMX リンクに関する情報を提供します。すべての Wireless Solution W-DMX 製品と同じステータス表示に従います。




#### スレーブモードでの操作の説明：

オフの場合	ペアリングされていません。
点滅の場合	ペアリングされていますが、トランスミッターはオフになっています。
点灯の場合	ペアリングされ、完全に機能している場合となります。
不規則に点滅の場合	ペアリングしているが、DMX 信号が受信できていないことを意味します。または、ColourPoint 内の W-DMX カードに不具合がある可能性があります。修正については、* (1) を参照してください。


\* (1) -トランスミッターに DMX 信号が入力されていないためではなく、障害状態の結果として WDMX LED の不規則な点滅が発生する場合、内部 WDMX カードをリセットする必要があります。

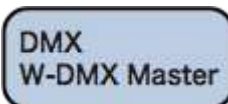
- a) ユニットの電源を切ります。
- b) WDMX ボタンを押したまま、電源ボタンをオンにします。
- c) 1 秒後に WDMX ボタンを離すと、WDMX 内部カードがリセットされます。これで、WDMX LED が消灯することを確認して、もう一度ペアリング作業をしてください。

#### ペアリング解除方法

- 電源を入れます。
- W-DMXLINK の LED がオフになるまで  ボタンを押し続けます。

## DMX マスター操作

マスターモードが設定されると、ワイヤレスキー  を瞬間的に押すことにより、マスターとリンクされていないスレーブライトにリンクできます。リンクされていないスレーブにリンクしている間、リンク ライトが数秒間点滅し、リンクされると点灯します。




## DMX スレーブライトの設定方法

### W-DMX トランスミッターまたは ColourPoint マスターライトとのペアリング

- 電源を入れます。



- 他のトランスミッターとペアリングされていないことを確認します。（LINK LED がオフ）  
上記参照。
- トランスミッターが範囲内にあり、スイッチがオンになっていることを確認します。レッドの 'FUNCTION' ボタンを 1 秒以上押します。ColourPoint マスターライトとのリンクの場合  
は、マスターライトの  キーを一回押します。（下記参照）
- トランスミッターは、リンクされていないすべての受信機を約 10 秒間スキャンします。  
LED が点滅します。
- ペアリングが成功すると、LINK LED が点灯します。
- リンクされていないライトも同時にリンクできます。ペアリングできる数に制限はありません。ご利用のライトの中で、ペアリングさせたくないスレーブライトがある場合、そのライトをペアリングの作業前にオフにしておいてください。





トランスミッターへのペアリングは、電源をオフにした後、またはバッテリーが消耗した後も記憶されます。

### DMX チャンネル

2 つのモードがあります。“CHANGE Settings”メニューから、“5th DMX CHANNEL”オプションを次のように選択します。

Mode	Chan	Function	Note
5th CHAN Off	1	Red	各カラー値を個別に 0 ~ 255 値で調光します。
	2	Green	
	3	Blue	
	4	White	
5th CHAN M. Fader	1	Red	チャンネル 1 ~ 4 で設定されたレベルをチャンネル 5 で調光します。 値は 0 ~ 255 です。255 は 100% の出力を表します。
	2	Green	
	3	Blue	
	4	White	
	5	Dimmer (0-100%)	

## その他の機能の設定方法

 キーを押して “Change FUNCTION”  キーで “CHANGE Settings” を選択すると、下記の機能の設定ができます。

**Change Settings** メニューからアクセスできる 4 つの設定があります。

<b>5thDMX Channel</b>	5thDMX チャンネルを全体的な輝度（またはマスターフェーダー）制御に使用するかどうかを選択します。設定すると、全体の明るさがマスターモードのチャンネル5で送信されます。スレーブモードでは、全体の明るさはチャンネル5のデータによって制御されます。
<b>PWM Freq</b>	PWM レート設定
<b>Power Mode</b>	“Normal” と “Longlife” の選択ができます。ロングライフモードを選択します。ロングライフでは出力が 50%に制限されるため、バッテリーの持続時間が 2 倍になります。
<b>BRIGHTNS Control</b>	スタンドアローンでのコントロール時の明るさのレベルを設定できます。







## パワーモード

“CHANGE Settings” メニューには、2 つのパワーモードがあります。

パワーロングライフ      50% Power

パワーノーマル            Full Power

“Normal” オプションは、バッテリー寿命を短くしますが、最大の光出力を提供します。“LongLife” は、LED 出力を 50%削減するため、スタンドアローンまたは DMX にかかわらず、約 2 倍の時間の稼働が可能です。

 キーを押して  キーを使用して “CHANGE Settings” を選択し、 キーを使用して “POWER MODE” を選択し、 を押して選択します。 キーを使用して “Norm” と “LongLife” を切り替え、 を押して変更を保存します。この設定はすべての Static、Cust Colr、DMX モードに適用されます。



## 明るさ調整（スタンドアローンモード時のみ適応）

“CHANGE Settings”メニューの下に、スタンドアローンモードで出力を制御できる個別の輝度コントロールがあります。

0 から 100%でお好みのレベルに設定可能です。

 と  キーを使用して “CHANGE Settings” を選択し、 を押します。

 キーで、“BRIGHTNS CONTROL” を選択し、 を押します。

 キーで、“0%” から “100%” の間で切り替え、 で変更を保存します。Static、Cust Colr、Effect モードを調整します。5 チャンネルのスレーブ DMX モードでは、適応外です。

## PWM 周波数制御



 を押し、 キーを使用して “CHANGE Settings” を選択し、 を押して選択します。次に、 キーを使用して “PWM Freq” を選択し、 を押して、488Hz～3.9kHz の値から選択します。 を押して変更を保存すると、画面が ‘Function’ モードの表示に戻ります。



高い周波数を使用すると、カラーインテンスステップの解像度が低下するため、カラーの変化のエフェクトが滑らかでなくなる可能性があることに注意してください。最適なパフォーマンスを得るには、常に可能な限り低い動作周波数を選択してください。

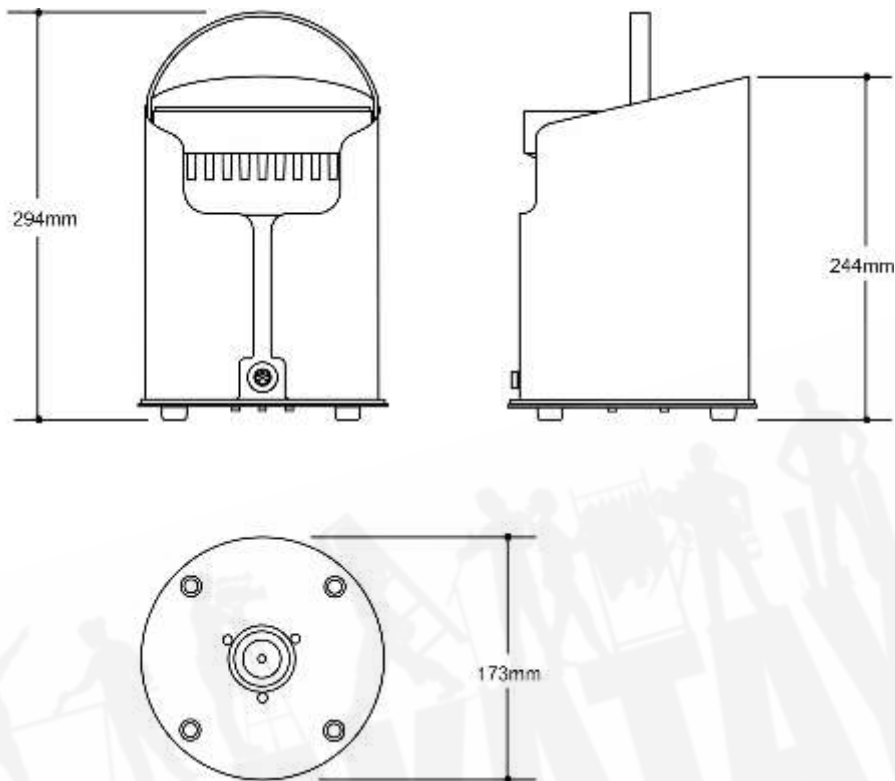
## キーパッドロック

キーパッドは、改ざんや不注意な調整を防ぐためにロックできる機能があります。

ロックするには： を押しながら、電源をオンにしてロックします。ロックを解除するには：まず、スイッチを切ります。 を押したまま、スイッチをオンにして、ロックを解除してください。

## 構造

### サイズ



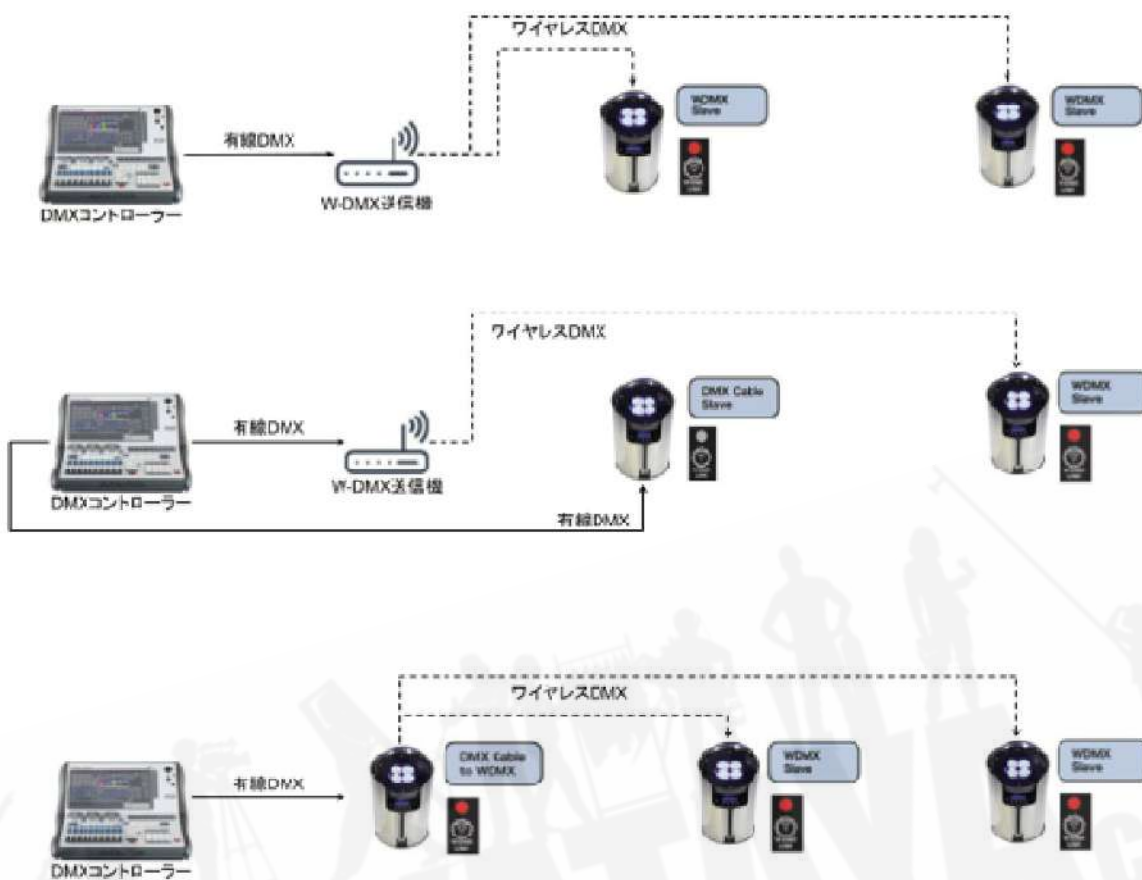
### アンテナ

ワイヤレスソリューション W-DMX 2dB 標準アンテナと同様のパフォーマンスの高ゲインタイプです。

### ロック

ユニットは、コネクタソケットのすぐ下にある底板のロック穴またはハンドルにロックワイヤまたは南京錠を通すことにより、近くの物体にロックできます。ヘッドを所定の位置に固定するためにケンジントンロックポイントがあります。

## 卓での個別コントロール



## 卓なしでのグループコントロール

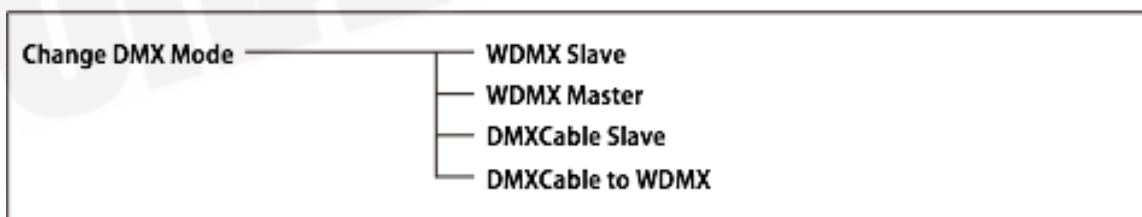
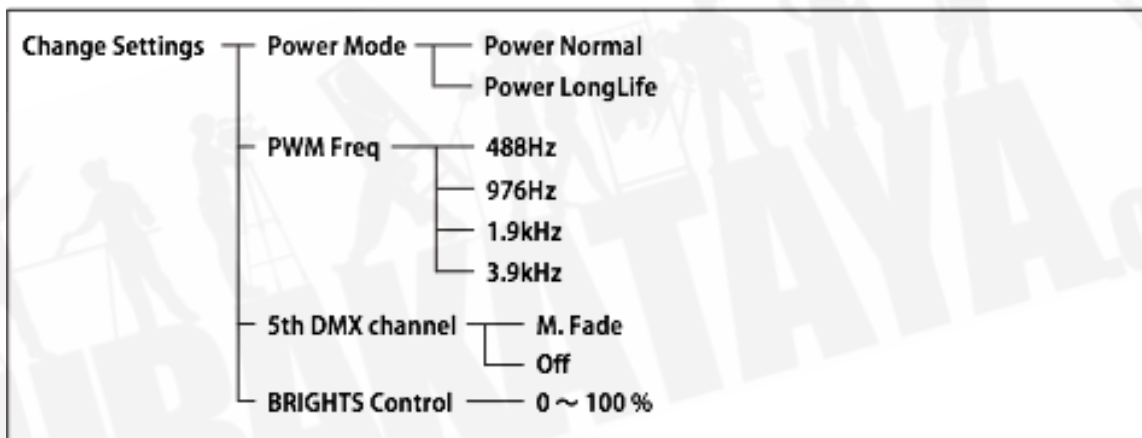
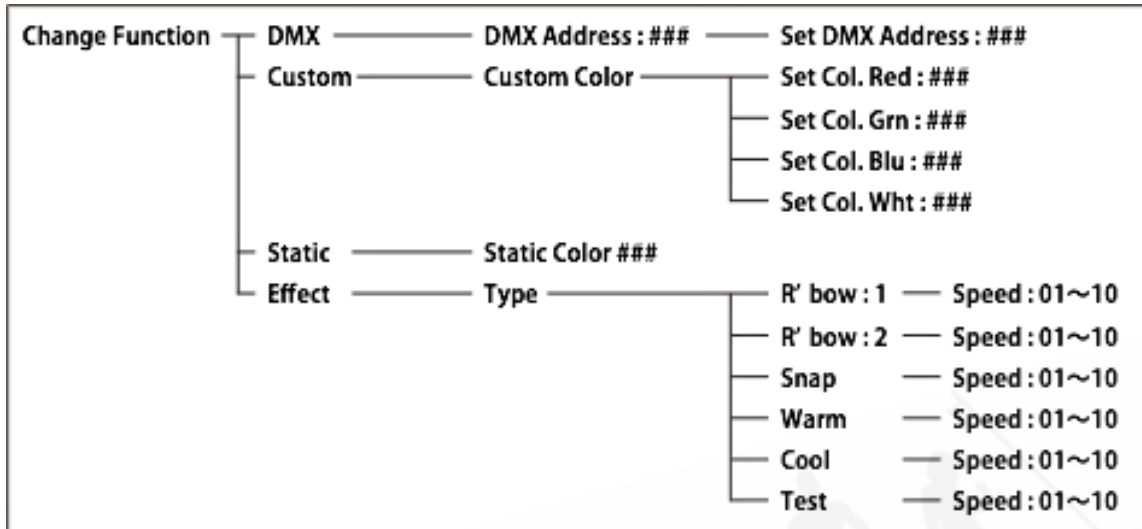


## スタンドアローン



## FN Function メニュー

「FN」 ボタンを押してください。



## 保証

CORE Lighting Limited (CORE Lighting) は、本製品に材料および製造上の欠陥がないことを保証します。(以下に記載の条件に従うものとします。)

CORE Lighting は、本製品または本製品の欠陥部品を (CORE Lighting のオプションで) 修理または交換いたします。標準の保証期間は、購入日から 12 ヶ月です。この期間は国によって異なります。購入証明書を必ず保管してください。ご不明な点がございましたら販売店にご相談ください。

保証サービスについては、本製品をご購入された CORE Lighting 正規販売店にお問い合わせください。正規販売店に CORE Lighting 製品の修理を行う設備がない場合は、CORE Lighting に直接返送していただけます。本製品は、購入時の梱包状態または同等に保護された梱包状態でご返送ください。返送にかかる送料はお客様負担となりますが、製品に欠陥があることが判明した場合、CORE Lighting が返品にかかった送料をご返金いたします。

保証サービスを受けるには、本製品が保証期間内であることを証明する販売明細書または領収書にて購入証明を提示していただく必要があります。

(a) 工場で適用されたシリアル番号が本製品から変更または削除された場合、または (b) 本製品が CORE Lighting 正規販売店から購入されなかった場合、この保証は無効です。

この保証は、表面的な損傷、または天災地変、事故、誤用、乱用、過失、商業的使用、または製品の一部または一部の改変による損傷を対象としていません。この保証は、不適切な操作、メンテナンス、設置による損傷、または CORE Lighting または CORE Lighting 正規販売店以外の者による修理の試み、または CORE Lighting の保証作業を行う権限を与えられた認定サービス業者による修理の試みによる損傷は適用されません。この保証は、無許可での修理により無効となります。この保証は、現状のまま、または故障した状態で販売された製品には適用されません。

この保証に基づいて提供される修理または交換は、消費者の唯一の救済です。CORE Lighting は、本製品の明示的または黙示的な保証の違反に対する偶発的または間接的な損害について責任を負わないものとします。法律で禁止されている範囲を除き、この保証は排他的であり、商品性および実用目的への適合性の保証を含むがそれに限定されない他のすべての明示的および黙示的な保証に代わるものです。

一部の国および米国の州では、偶発的または間接的な損害または黙示的保証の除外または制限を許可していないため、上記の除外が適用されない場合があります。この保証はあなたに特定の法的権利を与えるものであり、州や国によって異なる他の法的権利を有する場合があります。

保証期間内または保証期間外のサービスについては、販売店にお問い合わせください。



## コンプライアンス情報

### システムコンプライアンス

CORE Lighting Limited は、欧州 R&TTE 指令 1999/5 / EC の規定に従って、本製品がこのマニュアルに記載されている仕様に準拠していることを宣言します。

有害物質の制限 (RoHS) (2002/95 / CE)  
電磁適合性 (2004/108 / EC)  
安全性 (EN 60950)  
無線機器の技術要件 (EN 300 328)



注意：この装置は、EU および EFTA のすべての国で使用することを目的としています。屋外での使用は特定の周波数に制限されている場合や、操作にライセンスが必要な場合があります。従う手順については、地方自治体にお問い合わせください。

## FCC & Industry Canada Statement for Radio Compliance

### W-DMX トランスミッター & レシーバー

CORE Lighting Limited  
所在地：Prindion House  
Kingsmill Lane  
Painswick  
Gloucestershire GL6 6SA

本製品は、弊社の責任の下で FCC 規則のパート 15 に準拠しています。

FCC ID: UQT-WDMXOEMPCBF  
Model: W-DMX OEM PCB F

本製品のオペレーションは、次の 2 つの条件の対象となります。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない場合があります、
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

継続的なコンプライアンスを保証するために、コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正は、この機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。



注：本装置はテスト済みであり、FCC 規則のパート 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、居住地での設置において、有害な干渉に対する妥当な保護を提供するように設計されています。

ただし、特定の設置状況で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の 1 つ以上の方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置の変更。
- 機器と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店に相談。

#### 北米およびオーストラリア向けの RF 警告

FCC および RF 曝露に関する他の国家安全ガイドラインに準拠するには、このデバイスのアンテナを設置して、人から 20cm (7.9 インチ) 以上の距離を確保する必要があります。



## WEEE および RoHS 声明

電気・電子機器廃棄物 (WEEE) に関する欧州指令 2002/96 / EC は、製品を通常の分別されていない自治体の廃棄物として処分してはならないことを要求しています。アプライアンスは、含まれる材料の回収とリサイクルを最適化し、健康と環境への影響を減らすために、個別に収集する必要があります。

消費者は、製品の廃棄に関する情報について、地方自治体または小売業者に連絡する必要があります。

CORE Lighting は、CORE Lighting 製品内で使用されるバッテリーの回収機能を提供しますが、輸送費は消費者の負担となります。このサービスが必要な場合は、CORE Lighting に直接お問い合わせください。